※令和４年度以降入学生用

学校番号	１０１

令和５年度　美術科

教科	美術	科目	美術Ⅱ	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	高校生の美術２（日本文教出版）						
副教材等	なし						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

美術Ⅱでは、様々な分野に触れて、より表現の幅を広げ、深めていきます。美術を楽しみ、表現を創意工夫しながら、美術のよさや美しさ・表現する喜びを味わってもらいたいと思います。

２　学習の到達目標

美術の幅広い創造活動を通して、生涯にわたり美術を愛好する心情を育てるとともに、感性を高め、創造的な表現と鑑賞の能力を伸ばし、美術文化と幅広く関わる資質・能力を次の通り育成することをめざす。

（１）造形的な視点について理解を深めるとともに、創造的な美術の表現をするために必要な技能を身に付け、意図に応じて表現方法を創意工夫し、表そうとする。

（２）造形的な良さや美しさ、表現の意図と創意工夫、美術の働きなどについて考えるとともに、主題を生成し、発想や構想を練ったり、美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めたりする。

（３）美術や美術文化と豊かに関わり、主体的に表現及び鑑賞の創造活動に取り組もうとする。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・対象や事象を捉える造形的な視点について理解を深めている。 ・創造的な美術の表現をするために必要な技能を身につけ、意図に応じて表現方法を工夫している。	・感性や想像力を働かせて感じ取ったことや、考えたこと、目的や機能、美しさなどから主題を生成し、創造的な表現の構想を練っている。 美術作品などの表現の工夫や美術文化などを理解し、そのよさや美しさを創造的に味わっている。	・美術の創造活動の喜びを味わい、多様な表現方法や美術文化に関心を持ち、主体的に表現や鑑賞の創造活動に取り組もうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

４　学習の活動

※令和４年度以降入学生用

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	想像上の生き物を作ろう	【絵画・彫刻】【鑑賞】 1.（課題の理解、主題の設定） 参考作品、ワークシートを見て、課題の内容を理解する。芯材や石膏粘土の扱い、塑造の方法を学ぶ。 2.（構想を練る） アイデアスケッチを行い、芯材の形状や制作手順を構想する。 3.（制作） 素材の特性を生かして表現方法を工夫し、創造的に表す。 4.（鑑賞） お互いの作品を鑑賞し合い、相互評価シートを記入する。	a:（知識・技能） 材料や用具の扱いに慣れ、表現方法を工夫して主題を追求できているか。 b:（思考・判断・表現） 造形的な見方、考え方を働かせて、目的や機能などを考えた発想や構想が練れているか。発想や構想したことを基に、創造的に表現できているか。 c:（主体的に学習に取り組む態度） 複数のアイデアスケッチや下描きを行い、創造的な表現に結びつけられたか。	ワークシート アイデアスケッチ 制作途中の作品 提出作品 振り返りシート	取り組み状況 制作途中の作品 提出作品 相互評価シート	ワークシート アイデアスケッチ 取り組み状況 振り返りシート
	複数の写真で表そう	【映像メディア表現】【鑑賞】 1, テーマを決め校内を撮影する。 2, （構成）撮影した複数の写真を組み合わせて、時間の経過や情景の変化、対象の様々な側面、心の中のイメージなどを表現する。 3, （鑑賞） お互いの作品を鑑賞試合い、相互評価シートを記入する。	a:（知識・技能） 複数の写真の組み合わせによる効果や全体のイメージなどを捉え、表現方法を創意工夫して表しているか。 b:（思考・判断・表現） 複数の写真の組み合わせによる表現の効果、作者の心情や表現の意図と創造的な工夫について考えられているか。 c:（主体的に学習に取り組む態度） 積極的に撮影や作品の構成を行い、創造的な表現に結びつけられたか。	ワークシート 撮影した写真 提出作品 振り返りシート	取り組み状況 撮影した写真 提出作品 相互評価シート	ワークシート 取り組み状況 振り返りシート

※令和４年度以降入学生用

２学期	扉を開けると・・・（イラストレーション）	【デザイン】【鑑賞】 1.（課題の理解、主題の設定） 参考作品、ワークシートを見て、課題の内容を理解する。 2.（構想を練る） アイデアスケッチを重ね、構成や配色を考える。 3.（制作） 画材の特性を生かして表現方法を工夫して創造的に表す。 4.（鑑賞） お互いの作品を鑑賞し合い、相互評価シートを記入する。	a:（知識・技能） 意図に応じて、材料や用具の特性を生かすとともに、表現方法を工夫して主題を追求できているか。 b:（思考・判断・表現） 目的や機能などを考えた発想や構想が練れているか。発想や構想したことを基に、創造的に表現できているか。 c:（主体的に学習に取り組む態度） 複数のアイデアスケッチや下描きを行い、創造的な表現に結びつけられたか。	ワークシート アイデアスケッチ 制作途中の作品 提出作品 振り返りシート	取り組み状況 制作途中の作品 提出作品 相互評価シート	ワークシート アイデアスケッチ 取り組み状況 振り返りシート
	版画 エっチング	【版画】【鑑賞】 1、（課題の理解、主題の設定）（構想を練る） 版画の工程を理解し、表現の特性や効果を考えて、下絵を描く。 2、（制作）下絵をもとに描画し、腐食させ、版を作成する。プレス機を使って刷る。 3、（鑑賞） お互いの完成作品を振り返りシートをもとに鑑賞しあい、表現の工夫などについて共有する。	a:（知識・技能） 線や明暗、色彩などの特性や効果を捉え、版画の技法による表現方法を創意工夫して表しているか。 b:（思考・判断・表現） 版画の技法による表現の特性や効果を考え、構想を練っているか。（鑑賞）他の生徒の作品から見えてくる良さを感じ取り、表現への理解を深めることができているか。 c:（主体的に学習に取り組む態度） 版画の技法による表現の特性や効果を生かして表す学習活動に、主体的に取り組むことができたか。	ワークシート 提出作品 提出作品 振り返りシート	ワークシート 提出作品 提出作品 相互鑑賞シート	ワークシート 提出作品 提出作品 振り返りシート

※令和４年度以降入学生用

３学期	静物着彩	【絵画･彫刻】【鑑賞】 1、ワークシートを用いて、形態の捉え方や明暗のつけ方を理解する。鉛筆や練りゴムの使い方を理解する。 2、モチーフを配置し、構図を考え、素描していく。 3、お互いの完成作品を振り返りシートをもとに鑑賞しあい、表現の工夫などについて共有する。	a:（知識・技能） モチーフをよく観察し、特徴をとらえて描こうとしているか。画材の特性を生かして、表現方法を工夫しているか。 b:　（思考・判断・表現） （鑑賞）他の生徒の作品から見えてくる良さを感じ取り、表現への理解を深めることができているか。 c:（主体的に学習に取り組む態度） 主体性をもって意見交換や振り返りシート記入などに取り組むことができたか。	ワークシート 提出作品 提出作品 振り返りシート	ワークシート 提出作品 提出作品 相互鑑賞シート	ワークシート 提出作品 提出作品 振り返りシート

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度